

市有地活用に係るサウンディング型市場調査の結果概要の公表について

令和7年10月22日

現在、有効な活用を図ることができていない市有地について、売却や貸付けを含めた活用方針を決定するため、民間事業者等の皆さまと直接対話を行う「サウンディング型市場調査」を実施しましたので、その結果を公表します。

1 実施経過

1	令和7年8月1日（金）	実施要領の公表
2	令和7年8月8日（金）から 令和7年9月12日（金）まで	対話（サウンディング）の実施期間 （2者参加）

2 調査内容

（1）調査対象地

物件名	所在地・地積
御堂中学校西側市有地	【所在地】 あきる野市草花3599番1外11筆 【地積】 7, 535. 82㎡

（2）対話内容

- ・事業の提案について
- ・市場性の有無について
- ・市に対する要望について

3 結果概要

別紙のとおり

4 今後の予定

今回のサウンディング型市場調査の結果を踏まえ、土地の有効活用の検討を進めてまいります。

【担当部署】

総務部 契約管財課 契約管財係

【市有地活用に係るサウンディング型市場調査 対話結果概要】

《主なご意見・ご提案》

提案内容
・医療関係の施設用地とする。 ・商業施設を建設する。
市場性の有無
・市街化調整区域ではあるが、市の承認を得られれば、医療系、福祉系、教育系の施設は建築することができると考えられる。 ・市街化調整区域であっても、周辺の商業施設の状況によって開発許可がおりると考えられる。 ・大規模な商業施設は建設できないため、採算性は厳しいところではある。
市に対する要望
・残土は市で処分し、更地の状態で貸してほしい。 ・残土の土壌汚染調査をしてほしい。 ・周辺道路を拡幅してほしい。
その他
・盛土を検討している場所があり、条件があれば、残土の活用が見込める。 ・土地の売買価格や貸付料にもよるが、残土がそのままの現況で問題無いのではないか。 ・市と災害協定を締結し、避難場所として開放するなどの取組みも可能である。

注) 事業者のノウハウ保護のため、公表にあたり参加事業者に内容を事前に確認しています。